

～ フラン ノーベンブル ～

雨期です。毎朝当たり前のように見ていた青空も、曇ったり雨が降ったりするようになりました。私たちにとっては、濡れてしまう雨は厄介なものですが、東ティモールの人々や動物たちは、久しぶりの雨に嬉しそうです。山の緑も、少しずつ増えているような気がします。雨が降ると、外には出られません。特に大雨になることが多い東ティモールでは、雨が降ると活動がストップします。雨が降っていると、毎日時間通りに出勤するスタッフが来ません。雨が降ると、仕事に行けない。彼らにとっては当たり前で、私たちにとっては当たり前ではないこと。スタッフへの対応も、考えることの多い東ティモールの生活です。

東ティモールの11月は、祝日が多い月。11月のはじめには、「お盆」がありました。もちろんお盆とは呼びませんが、亡くなった人を弔う日です。たくさんの人たちが、知人の車に乗り合ったり、ぎゅうぎゅう詰めバスに乗ったりしながら、帰省していきました。そのほかにも、インドネシア支配下で発生したサンタクルス虐殺事件の日や、独立宣言日があります。もうすぐクリスマス休みもやってくるので、気分はもう休暇に向かっていくかもしれませんね。



休み前で大混雑のバス乗り場。バスの上もトラックもOKです。

さて、自動車整備教育は雨期になっても順調に進んでいます。清掃や整理整頓という習慣のない東ティモール。自動車整備に関してはもちろんですが、受講生たちは、良き軍人となるために、そして良き整備士となるために、厳しく教育されています。時間厳守、身だしなみ、整理整頓。教育を実施している作業場には、「はい！」という元気のいい声が響くようになりました。去年は、掃除の時間にいやいや取り組む姿が見られましたが、今ではしっかりと手を動かすようになりました。



話しながらも手はしっかり動かしています。

指示をされる前に、自分から気がついて掃除をできるようになる日も、そう遠くないかもしれません。



部品も一つ一つ
丁寧に洗浄。



小山2佐による指導の様子。

□△▽○△▽□○□△▽○△▽□○□△▽○△▽□○□△▽○△

少し羽を休めていたら、あっという間に捕まっちゃった
コトリです。ペットボトルに入れられたの。
ほら、わたし、きれいだから。声もすてきなのよ。
逃がしてもらったのは夕方。大変な1日だったわ。
ところでみんなは、東ティモールがどこにあるのか
知ってるのかな？ 大事な問題よ。しっかり探してね！
(ヒント: アジア)



発行：防衛省国際政策課能力構築支援室